

生駒市内で目的地へ楽しく楽に移動する

これまでの活動（計画前半）

『家の”300m 圏内”から、バスや電車に乗れるまちをつくら！』

2010 年生駒市地域公共交通活性化協議会が設置され、まち・みち環境部会から 1 名委員として参加している。環境交通調査として、自治会 5 地区の自治連合会会長も参加した住民の意識調査を実施した。光陽台線に加え、本町線・西畑有里線が運行開始されるなどコミュニティバス「たけまる号」の事業拡大へと発展した。現在、協議会では現行 3 路線の運行継続を図り、次の路線の検討している。あすか野自治会は独自に奈良交通株式会社と協議し、路線バスのルート延長が実現した。主要駅の交通実態調査や CO2 排出量調査などには着手できていない。

『自転車愛用者増大計画！！』

市で子育て世帯の自転車利用の交通安全を推進するため、幼児 2 人同乗用（3 人乗り）電動アシスト付き自転車の貸出しを実施。生駒市に自転車を普及し、マイカー利用だけに頼らないライフスタイルを広める取組の一つとして自転車マップ作成を計画。自転車マップづくりの協力スタッフを公募し、実行委員会を立ち上げ、お勧めサイクリングコース、名所、お勧め店舗などの情報収集を行った。

その後、県が策定した自転車利用促進計画に基づき、道路標識の設置や自転車マップを作成することとなった。自転車修理ボランティア、レンタサイクル、預かり場については着手できていない。

『バスも電車もどこまでも自転車でプロジェクト』

近鉄生駒駅長に聞き取りを行ったが、このプロジェクトはほとんど着手できていない。

『みんなでエコドライブ！きれいにかしこく安全に』

2009 年から毎年、ひと・まち・環境にやさしいエコドライブを普及させるため、奈良交通株式会社と連携し、エコドライブ講習会を実施。公募市民、ECO-net 会員、市職員などが受講し、自家用車にエコドライブ宣言ステッカーを貼ることでさらなる啓発を行った。

奈良交通株式会社 北大和営業所の所管する路線バス 50 台にバスマスクを取り付けエコドライブの啓発キャンペーンを実施した。